

# MIXOG

ピチ・クランチン演出 | フェスティバル/トーキョー18 オープニングプログラム作品

*Directed by Pichet Klunchun | Festival/Tokyo 2018 Opening Program*



平成30年

10/13(土) 15:00

10/14(日) 15:00

会場 南池袋公園 入場無料

JRほか「池袋駅」東口より徒歩5分

東京メトロ有楽町線「東池袋駅」  
1番出口より徒歩6分

都電荒川線「都電雑司ヶ谷停留場」  
徒歩8分

FT

Festival/Tokyo

東京  
芸術祭  
2018  
Tokyo  
Festival  
2018

# カラフルな「アジア」のグルーヴに出会い、巻き込まれる!

カラフルでキッチュな衣装に身を包んだ「サル」たちが躍動する『Toky Toki Saru』(F/T17)でも好評を博したタイのダンサー・振付家、ピチェ・クランチェンが、再びフェスティバル/トーキョーと組み、南池袋公園での新作上演を構想。今年もオープニングを飾ります。

今作のテーマは「変化し続けるアジア」。アジア域内で加速する Migration (=移動)、Immigration (=移住) による未知 (X) の出会い、それらを受け入れる (=Grant) 融和の喜びが、アジアの各地域から集ったダンサー、振付家6名と、オーディションを経て選ばれた日本在住のダンサー24名により、伸びやかに表現されます。

ダンサーたちは、ユニークなバルーン型のオブジェを装着。色も形もさまざまなオブジェが揺れ動くさま、DJの生み出すグルーヴ…ステージを設けない開放的な広場での公演はやがて、観客をも呑み込む、唯一無二の祝祭空間を立ち上げるでしょう。

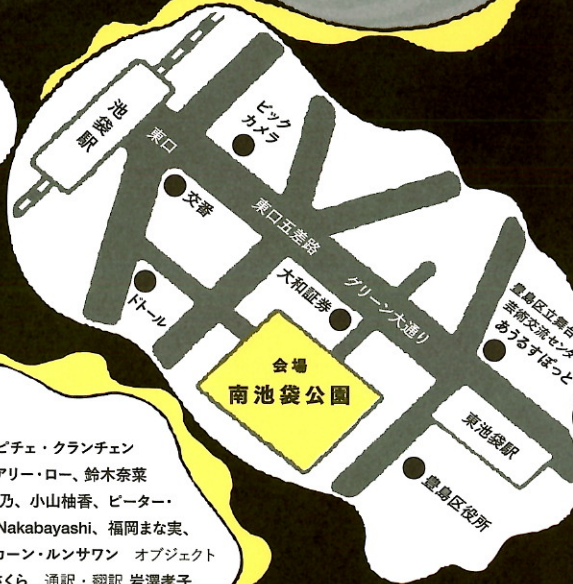


Pichet Klunchun

## ピチェ・クランチェン

### Pichet Klunchun

タイ古典仮面舞踊劇コーンの第一人者チャイヨット・クンマナーのもとで16歳から訓練を開始。バンコクのチュラロンコン大学で美術・応用美術の学士号を取得後、ダンサー・振付家として舞台芸術を探究。世界各地でさまざまな舞台芸術プロジェクトに参加する。ヨーロッパ・カルチュラル財団からルート・マルグリット・プリンセス賞(2008)、フランス政府から芸術文化勲章シュバリエ章(2012年)、アジア・カルチュラル・カウンシルからジョン・D・ロックフェラー三世(2014年)などを受賞。



## コンセプト・演出 ピチェ・クランチェン

振付・出演 イーウェイ・ティエン、サン・ピッターヤ、ペーフアン、ジェット・レン、ジェド・アミハン、ジャニュアリー・ロー、鈴木奈菜  
 出演 アシュリング・クック、あゆ子、石川大貴、小野彩加、小山衣美、甲斐美奈寿、貝ヶ石奈美、木皮成、小松詩乃、小山柚香、ピーター・ゴライトリ、佐々木美優、佐々木健、芝池夕貴、鈴木春香、千葉りか子、堤頌子、内藤治水、仲宗根豊、Kanami Nakabayashi、福岡まな実、本城祐哉、みなかわまゆむ、横山真依 音楽・DJ ローリー・プレイカーモラント 音楽 レオ・ジョルダン 演出助手 コンカーン・ルンサワン オブジェクトデザイン・衣裳 ビヤボン・ポントーン 音響 相川晶 (有明会社サウンドウィーズ) 技術監督 賀川英司 衣装コーディネーター 藤林さくら 通訳・翻訳 岩澤孝子、福富沙、高橋マリア美弥子 宣伝美術 鈴木哲生 記録写真・記録映像 藤川琢史、宮澤響 (Alloposidae) 制作 武田侑子、新井雅菜 (フェスティバル/トーキョー)

制作助手 小森あや(株式会社TASKO)、野本ひとみ

主催 フェスティバル/トーキョー実行委員会

豊島区/公益財団法人としま未来文化財団/NPO法人アートネットワーク・ジャパン、

アーツカウンシル東京・東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

アジアシリーズ共催 国際交流基金アジアセンター

協賛 株式会社アサヒグループホールディングス、資生堂株式会社

平成30年度文化庁国際文化芸術発信拠点形成事業

(豊島区国際アート・カルチャー都市推進事業)

本プログラムは東京芸術祭2018の一環として開催されます。



お問い合わせ フェスティバル/トーキョー実行委員会事務局

tel 03-5961-5202 web festival-tokyo.jp

Twitter @festivaltokyo Facebook FestivalTokyo

※プログラムの内容は変更になる場合がございます



公益財団法人  
としま未来文化財団  
Toshima Mirai Cultural Foundation

ANJ Arts Network Japan

ARTS COUNCIL TOKYO

東京芸術劇場  
Tokyo Metropolitan Theatre

TokyoTokyo  
FESTIVAL

ASIAcenter  
JAPAN FOUNDATION

beyond  
2020